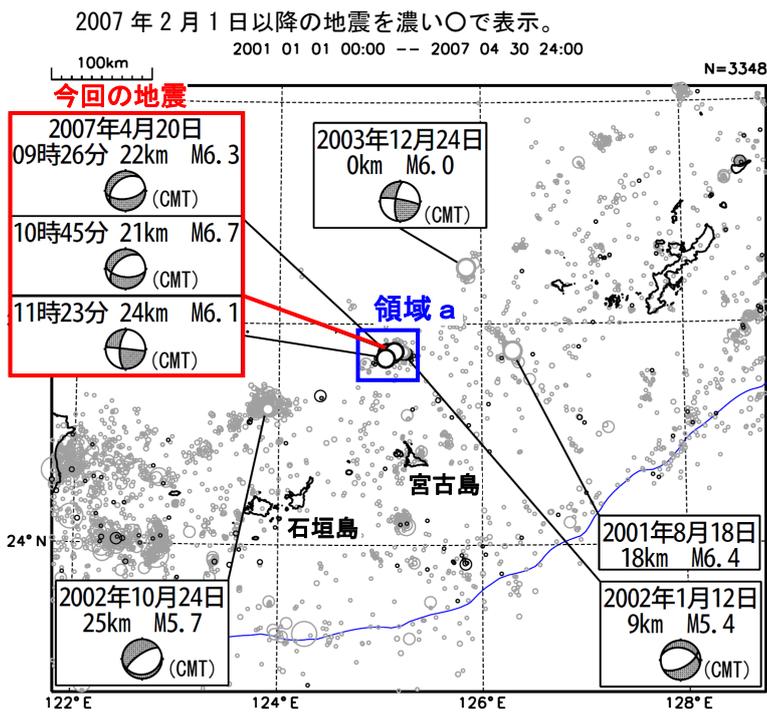
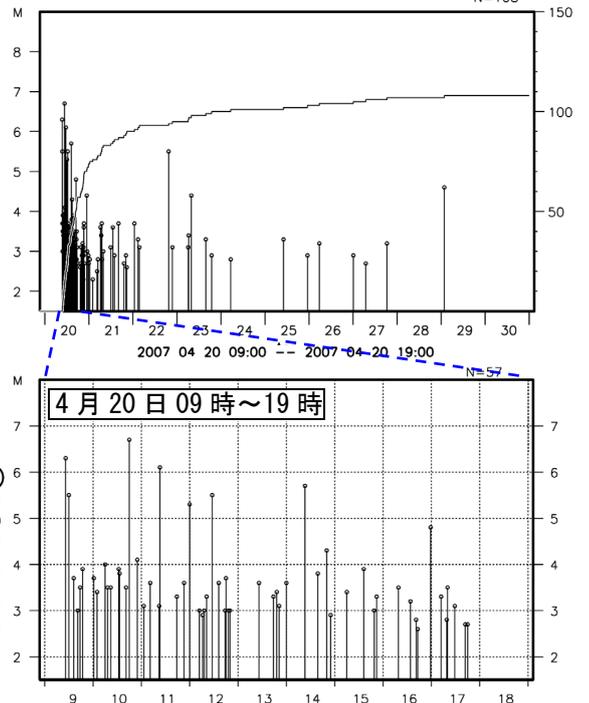


4月20日 宮古島北西沖の地震

A 震央分布図 (2001年1月以降、深さ100km以浅、M≥3.0)

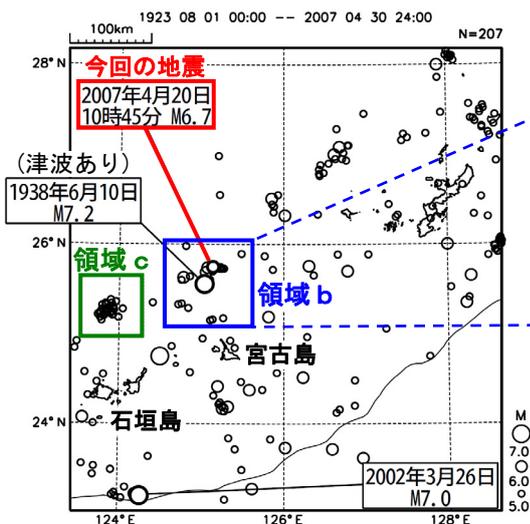


今回の地震活動の状況
(領域 a 内、4月20日以降、M≥2.0)
2007 04 20 00:00 -- 2007 04 30 24:00

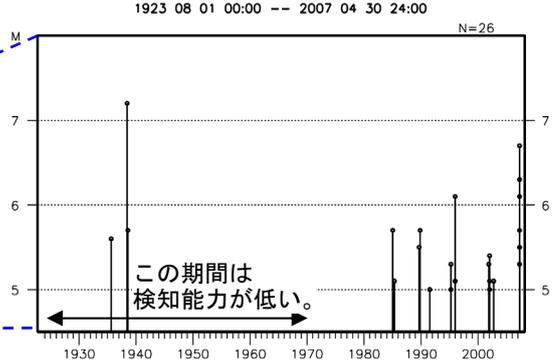


2007年4月20日10時45分に宮古島北西沖でM6.7(最大震度3)の地震が発生した。また同日09時26分、11時23分にもM6.3、M6.1の地震が発生するなど、活発な地震活動が見られたが、4月末までにはほぼ収まった。最大の地震(M6.7)の発震機構(CMT解)は北北西-南南東方向に張力軸を持つ正断層型で、この付近の応力場と調和的である。今回の地震により、気象庁は10時51分に宮古島・八重山地方に津波注意報を発表したが、この地震に伴う津波は観測されなかった。今回の地震の震央周辺においては、2001年8月18日にM6.4、2003年12月24日にM6.0の地震が発生するなど、M6.0以上の地震が時々発生している。(A)

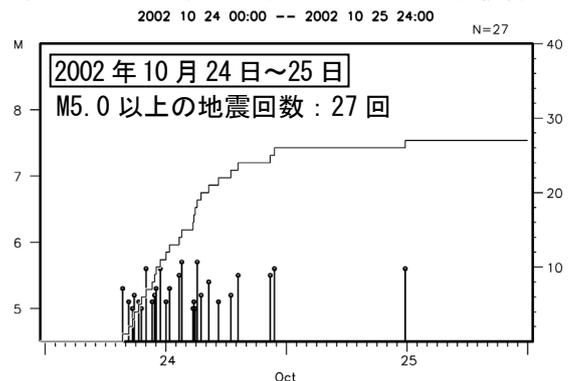
B 震央分布図 (1923年8月以降、深さ100km以浅、M≥5.0)



領域 b 内の地震活動経過図



領域 c 内の地震活動経過図および回数積算図



1923年以降の地震の活動状況を見ると、今回の地震の震央付近では、1938年6月10日にM7.2の地震が発生し、宮古島で1.5m程度の津波を観測している。また、領域cでは2002年10月に活発な地震活動があった。(B)